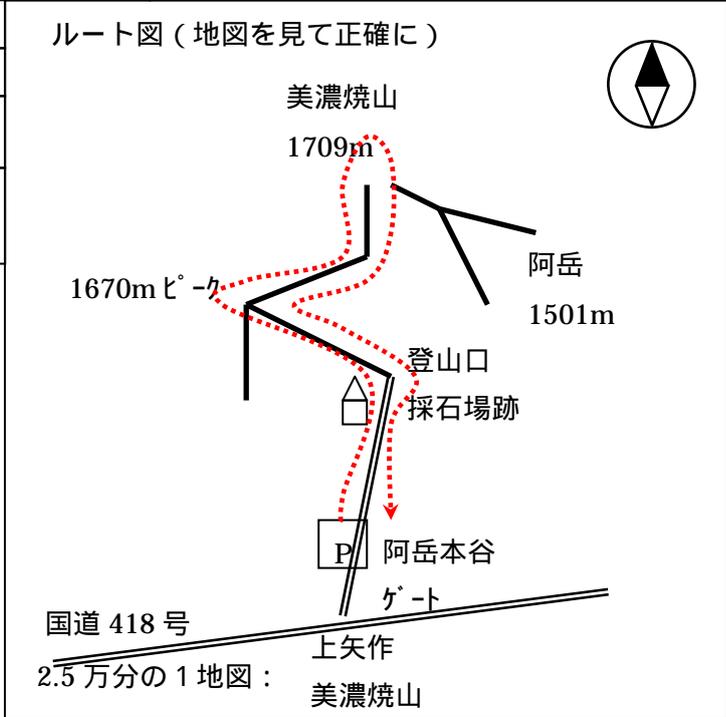


5 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL:中山正夫
		報告日	7/9		
山 域	東濃	山行日	13 年 5 月 25 日 (土) ~ 5 月 26 日 (日)		
山 名	美濃焼山				

山行目的	恵那市の藪山を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	------------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者



5/25(土)晴れ
2:15 バイクで自宅発
幸田-足助-稲武-上矢作
4:40 阿岳本谷ゲート駐輪
5:00 ゲート発(20 番)
6:25 ~ :30 休憩(50 番)
6:55 登山口通過(56 番)
7:20 ~ :30 休憩
7:55 ~ 8:00 1670m 平
8:15 美濃焼山頂上
8:40 頂上発
9:30 登山口通過(56 番)
10:00 ~ :10 休憩(46 番)
11:05 ゲート着(20 番)
12:00 ~ 13:30 山岡町
花白温泉(入浴)
14:00 根ノ上高原
あかまんま着



山行報告 5/25(土) 2:15 バイクで自宅出発、幸田、足助、稲武と走り、上矢作より阿谷鯉子林道に入っていく阿岳本谷ゲート 4:40 駐輪。林道には要所に番号の看板があり、ゲートは 20 番で登山口の採石場の 56 番まで続く。右岸のゲート林道を滝や砂防堤を見ながら 1 時間半歩いて 50 番で休憩。56 番の採石場奥の登山口は二又で、沢沿いの道に迷い込まないように要注意だ。赤テープのある急斜面の尾根に取り付くと、北東方向にのびる尾根は顕著で、地元の NPO 法人福寿の里俱樂部さんのおかげで、笹が切り開かれており藪こぎ用の鎌も出番なし。笹や灌木を切り払った 1670m 平で 7:55 休憩、焼山や阿岳が一望できる。ここからは、ゆるやかな笹原のアップダウンで、美濃焼山頂上 8:15 着。頂上は丸く広く高い木もあるが、笹や下草は刈ってあり恵那山方面が見渡せる。頂上から先に道はなく、猛烈な藪で、今回のルートが開かれていなかった以前の登頂者はさぞ大変だったでしょう。来た道戻り登山口で、沢沿い道を進む夫婦連れを呼びとめ、正しい道を教える。やがて採石場に出て帰りの長い林道にうんざり。46 番の大石に腰掛けて 10:00 休憩。前方に黒と白の動物が駆け去っていく、一瞬熊か? 幸いにもあごひげが白い気配だった。バイクの

あるゲートに 11:05 着、ゲート下の溪流から上がってきた、あまご釣師に聞くとこの谷は、よく釣れるそうだ。バイクに乗りくねくね道を上矢作まで戻り、恵那市山岡町の花白の湯に行く。ここは明智鉄道の駅舎も食堂も兼ねており、入浴後に山菜そばを食べる。その後、根ノ上高原のあかまんまロッジ 14:00 着。夜は楽しく新人歓迎会に参加した。

リーダー所見 美濃焼山は少し前まで、すごい藪こぎ覚悟かまたは、残雪期にしか行けない憧れの山だった。過去にバイクで風神神社側からと大船山林道側からの 2 回偵察したが、登れそうになかった。今回の直登ルートが開かれたことを知りチャレンジした。林道は長かったけれど、登山道があり登れてよかった。道はまた元の藪に戻る可能性あり。

あまご釣り	衣替えまだなんです	焼山に
向こう岸から	カモシカさん	かしまし娘か
腕自慢		時鳥
沖仙		

確認 (リーダー)
中
13/06/30
山
作成 (報告者)
中
13/06/30
山